



## MiRAiとMiRAi report そして 輪 プログ

「MiRAi」とは、名張育成園と地域を結ぶコミュニティブログ。  
「MiRAiレポート」は、各施設からのスタッフ便り。  
「Café & Gallery 輪」ブログでは、メニューや催し物をご案内。

そしてこの「MiRAi-Digest」では、それぞれのブログから選り抜きの話題をピックアップして、毎月お届けします。

ほんの少しからでも福祉に親しみを持っていただき、  
「みんな元気で輝いて生きる」街づくりを目指します!!

vol.24

2013.11.1発行

発行：名張育成園MIRAiプロジェクト 社会福祉法人 名張育成会 〒518-0615 三重県名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936  
発行責任者：市川知恵子(社会福祉法人名張育成会) 編集責任者：男武正基(社会福祉法人名張育成会) 編集長：佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任：新井知子(株式会社サンエイ) 題字：千秋育子

## MiRAi ブログより チームプレーで支える一人ひとりの生きがい

どのような障害の方でも、生きがいを持って暮らせるよう、スタッフ全員のチームプレーで利用者さんを支えるのが「ききょうの家」。通所の施設として、軽作業など生産活動はもちろん、創作や文化的な活動、日常生活の訓練、また社会参加や地域交流など幅広い活動を通じて、その人のリズムで、その人の個性が発揮できるよう、毎日手を添えながら支援しています。

その人らしい生き方がきっとある。障害があるない、また重い軽いのに関わらず、その人の個性や希望に沿った生き方、暮らし方はあるはず。『輝いた人生を送ってほしい』・・・ききょうの家では、そう願いながら日常の支援を行っています。

さて、ききょうの家の特徴は、なんといっても守備範囲の広さとフットワークの軽さ、それに徹底したチームプレー！

野球に例えるなら、俊足巧打の持ち主からパワーヒッターまでが、状況に応じてグラウンドを变幻自在に駆け回る！というような感じでしょうか(笑)。

守備範囲の広さでは、通常の支援が困難な方から少しの支援で自立できる方まで、その人の思いを尊重して、障害の重い、軽いのに関係なく、幅広い方からご利用をいただいています。

またフットワークの軽さを実現するために、国が定める介助者数を上回る、利用者さん1.7人に一人の介助者(国では利用者3人に一人の介助者)が手厚く支援しています。また、スタッフ間それぞれの個性を結び合い、一人でも多く、またどなたでも満足のいく支援が受けられるよう、スタッフ間のチームプレーは徹底しています。

特に大切にしているのは、介助を始める際に、その方のその時の



状況や個性に合わせて、毎回互いの信頼関係を築くことから始めること。

人は誰でも同様ではありません。人と接するのが苦手な方や色々な音などに敏感な方、それに加えその日の体調や気分など、いつも利用されている方でも、朝会う時には、その方たちが安心して私たちに気持ちを預けられるように、声のトーンに気をつけたり、スキンシップを計ってみたいしながら、心が打ち解けるよう工夫しながら接します。

ききょうの家で用意されているプログラムは多岐にわたります。

利用される方へのメニューは、一人ひとりの個性や希望に応じて組み上げますが、気を付けていることは、一日を単調に過ごさない事。また、暮らしに発見が生まれるように工夫する事。

そのために、積極的に新しい活動に参加してもらうなど、色々なメニュー提案を行います。その内容は…創作、文化活動、園芸活動、また日常生活訓練や健康促進、そして社会参加活動として社会生活マナーの勉強や奉仕活動、買い物

といった地域体験活動など。とてもではありませんが、すべてを紹介できないほど、多くのプログラムが用意されているのです。

さてききょうの家では、毎週金曜に「百点満点」という喫茶店を開いています。オリジナルケーキが自慢のカフェ。どなたでも利用できますので、一度、覗いてみてはいかがでしょうか。

ききょうの家  
〒518-0615 名張市美旗中村2326  
TEL:0595-65-5167

放課後等デイサービス〈ゆうら〉

食欲??いいえ..音楽の秋♪



放課後等デイサービス〈ゆうら〉では、普段経験できないようなことをお友だちと共に楽しもうと毎月、体験教室を企画しています。今月は、「音楽の秋」ということで音楽教室を開催しました。

自己紹介を兼ねた歌では、教室の先生が子どもたち一人ひとりの名前を歌詞の中に入れ、『始めまして!よろしくね』と歌ってくれます。自分の名前を呼ばれると、少しはにかみ嬉しそうな表情を見せる子どもたち。それからお馴染み「さんぽ」を、みんなで手を叩きながら大きな声で歌いました。

さて、場が和んだところで、今回子どもたちはハンドベルに挑戦です。一人ひとつずつ音階を担当し、先生から「ド」と指されると、ドを担当する子どもは力いっぱいベルを振って音を奏でます。何度も何度も繰り返し奏でるうちに、最初はバラバラだったベルの音が、体験教室が終わる頃には素敵な曲が仕上がりました。一人ひとりのベルの音が一つの音楽になった時、子どもたちから拍手や「やったー!出来た!」と喜びの音がひろがり、音楽教室は大成功。楽しい時間を子ども達と一緒に過ごした一日でした。



〈連絡先〉名張市美旗中村2326  
TEL 0595-65-1066  
★MIRAIレポートブログの「子ども支援グループ」をクリック下さい。

くらしサポート〈ゆっくる〉

がっそかぶって



「そろそろ行かなあかん〜」「けっこう、勢力拡大しとるな。このまま、ほつといたら、えらいことなるで…」「準備できてるんで、いきますか…」そんな声を聞きながら、ふと私の、おばあさんの言葉を思い出した。「あんたら、がっそ かぶって」『京ことば』で、名張でも稀に聞くことがある方言。

【例文】「えらい がっそ かぶって どないしたん?」  
=「たいそう ボサボサな頭髪だけれども どうしたの?」  
身支度を整えつつ、「がっそ」を刈りに…



なんか見たことあるよ。彼は、満面の笑みで、海外の俳優みたい 仕事に向かうのです …。あえて形容するならば、微妙に、「さっぱり」

秋が深まりゆく季節、御身体に気をつけてお過ごし下さい。

〈連絡先〉名張市夏見4-1  
TEL:0595-62-0305  
E-mail:yukkuru@n-ikuseien.jp  
★MIRAIレポートブログの「ケアホーム支援グループ」をクリック下さい。

MIRAI report  
ブログより  
**名張育成園の活動、ひとつずつ!**

の一まらいふ暖  
フェイスシートについて



前回の「受給者証」に引き続き、障害福祉サービスを利用する際に必要となる手続きについて説明いたします。

障害福祉サービスの利用を希望している方が、受給者証発行のために〈の一まらいふ暖〉で面談する際、相談員はまず「フェイスシート」作りから始めます。障害福祉サービスを利用される方の、氏名・年齢・性別・住所・家族構成・生活歴、病歴、かかりつけの医療機関等を詳しく聞き取り、文字通りその方の「顔」を示すシートとなります。

今までどのように過ごされてきたか、どんな希望を持っておられるのかを知るための、非常に重要な手続きの一つとして、次回説明する「アセスメントシート」と合わせて初めて、ライフプランとなる「サービス等利用計画書」を立てることが出来ます。

その方を「知る」ことから始める…それが相談員の基本だと考えています。またご不明な点など、お気軽にお尋ねください。

〈連絡先〉名張市西原町2625  
TEL:0595-66-5633 FAX:0595-65-0900  
Email:dan@n-ikuseien.jp  
★MIRAIレポートブログの「相談支援グループ」をクリック下さい。

名張育成園では、赤ちゃんからおじいさん、おばあさんまでが、毎日さまざまな活動をしながら地域の中で暮らしています。そのような方の暮らしぶりやスタッフの活動などを紹介するブログ「MIRAI-report」から、選り抜きの話題をピックアップしました。ほんの少しからでも福祉に親しみをもちていただけるよう、思いを込めてご紹介いたします。

<http://www.you-blog.jp/blog/miraireport/>

施設入所支援〈成峯〉

ある日のぽかぽか



今日はある日の〈成峯〉の「ぽかぽか」の一場面をご紹介します。「ぽかぽか」は生活介護を受けている、主に高齢の方を対象にしたグループです。活動は、入浴支援(月水金)、体操、軽運動、散歩などですが、今日は水曜日!ということで、お風呂支援とともにラジオ体操、排便体操などを行います。

また軽運動では、大きなボールで「キャッチボール」にチャレンジです!いつもは、職員と一対一でボールのやり取りをしていますが、お天気の良い今日はいつも以上に、みなさん元気いっぱい。職員がパスしたボールをお隣の車椅子の女性にパス。突然パスを受けた方も、上手に受けてくださり、職員とトライアングルのパスが成立しました。素晴らしい〜

〈連絡先〉名張市美旗中村2326  
TEL:0595-65-0868  
Email:seiho@n-ikuseien.jp  
★MIRAIレポートブログの「入所支援グループ」をクリック下さい。